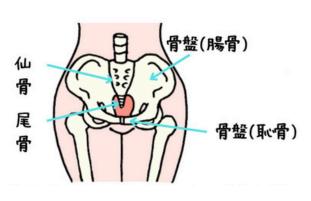
正しく根拠に基づいた方法で、骨盤底筋のスイッチを入れていきましょう!

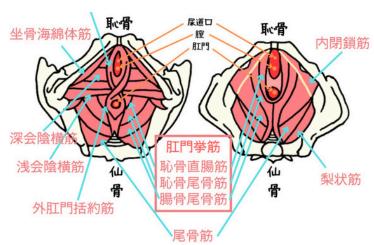
骨盤底筋のトリセツ

どうすればいい?

ステップ1 どこにあるの?

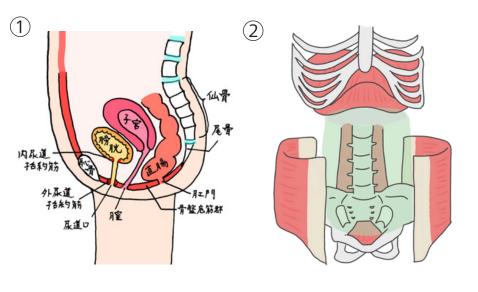
骨盤の「底」を蓋してくれているよ! たくさんの筋肉の集まりだね。

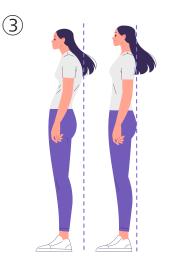




ステップ2 なにをしているの?

- ① 内臓を底から支える「縁の下の力持ち」
- ② お腹の圧を保つ自家製コルセット
- ③ いい姿勢を保ってくれる





そのほかにも、尿や便を出す&溜める、呼吸、免疫、 性機能などの多彩な役割をもっています



「呼吸」や「姿勢」も大事!!



で わき×かる る

ステップ3 さわってみよう

①まずは骨から「2つの坐骨」「恥骨」 「尾てい骨」を自分の手で触れてみよう

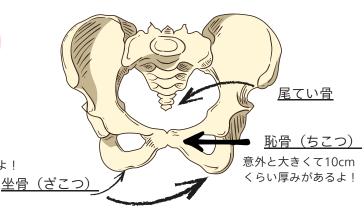
※この4つの骨に囲まれた場所にあるのが骨盤底筋だよ!



- ・恥骨側には「尿道」
- ・尾てい骨側には「肛門挙筋」 を触れることができます

Q:なぜ触れることが必要なのか?

A:脳の中に感覚やイメージがない場所は うまく動かせないから。骨盤底筋のトレーニング は単に回数を重ねたら鍛えられるわけではない。

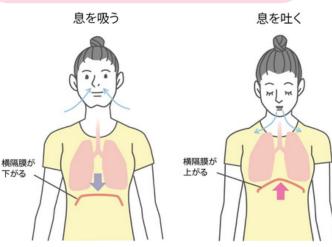




- ※デリケートな場所なのでやさしく
- ※穴をしめたりゆるめたりして動きを確認してみよう

ステップ4 かんじてみよう

呼吸とあわせてうごくよ! 深呼吸をしながら動きをかんじてみよう!





息を吸うときに自然と「さがる」 息を吐くときに自然と「あがる」







自己流では間違った運動になりやすい!

動きがわかりにくい「骨盤底筋」を鍛えるには、専門家の個別指導が断然 おすすめです。まちがった方法でやり続けると、症状を悪化させてしまう ことも。尿もれや骨盤内臓器脱などの症状がある方は特に姿勢や運動の癖 があることが多いので、専門家に確認してもらいながら行いましょう。



もうひとりで悩むのは 終わりにしませんか?

理学療法士 APTA骨盤底コース終了

